

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数	回収数
倉吉東こどもの発達サービスセンター		年 月 日				2	2
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	100%	0%	0%	0%		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	100%	0%	0%	0%		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	100%	0%	0%	0%		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	50%	0%	0%	50%		
	15 必要などきこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	50%	0%	0%	50%		
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	100%	0%	0%	0%		
	28 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和7年 3月 21日	
倉吉東こどもの発達サービスセンター		利用児童数			2 回収数 2	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%	0%	0%	・提案だけでなく、具体的な物を提示して下さり、園の中で取り入れやすかった。 ・対象の園児の事で困った時、アドバイスがほしいとき等いつも助言をもらい、とても助かっています。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100%	0%	0%	・保育者が気づけなかった視点からの支援内容を教えて頂き参考になっている。 ・自分にはない専門的な知識をもっておられるので、より具体的な支援へと結びついています。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	100%	0%	0%	・回答や対応が迅速で助かっている。 ・いつも丁寧に答えてもらい、ありがとうございます。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	100%	0%	0%	・課題への対処方法を具体的に提案していただき実際に改善された。 ・自分だけでは不安だったこと、困った時など、実際に保育現場を見てもらった上でのアドバイスはとても心強いです。		
5 事業所からの支援に満足していますか。	100%	0%	0%	・大変満足している。 ・私にとって、とても心強い存在です。いつも助けていただいて感謝しています。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		倉吉東こどもの発達デイサービスセンター		公表日		令和7年3月21日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 整 運 備 營	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	100%	0%	・既製の物がもがない場合は手作りして対応している。 ・園と連携しながら必要な教材教具を作り、集団場面で活用してもらっている。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	・適切に職員数を配置している。		
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・全員の職員が参加できる場で意見を聞く機会を持っている。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・保護者の意向を把握する機会を設け、可能な内容は業務改善に努めている。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・従業員の意見を全体だけでなく、個々の自己評価面接を通して、個人でも意見を聞く機会を設けている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	60%	40%	・現在は行っていない。	・今後、検討していきたい。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・職員の研修機会を内外ともに確保している。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%	・対象は当事業所の個別療育している児であるため、子どものアセスメントや課題の分析を十分に行った上で計画作成している。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・個別療育担当者とも十分に話し合った上で、支援内容を検討している。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%	0%	・訪問先施設の担当者と事前に話し合いを行い、支援後も共有し、担当者の意向を尊重しながら進めていくよう配慮している。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・計画に沿った支援が行われるよう、丁寧に情報共有を行っている。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	・フォーマルなアセスメントと、インフォーマルなアセスメントの両方を行っている。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・支援内容を具体的に記すようにしている。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	・計画に沿った支援が行われるよう、丁寧に情報共有を行っている。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・毎日打ち合わせを行い、役割分担や連携について確認している。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・職員同士で、支援について振り返り、共有する時間を持つようにしている。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0%	・訪問先の意向を尊重しながら支援するよう配慮している。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0%	・支援後には記録を作成し、振り返りと次の支援を検討する機会にしている。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・保護者や訪問先の意向の確認を確認しながら支援を行っている。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・児童発達支援管理責任者が担当者出席している。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	・関係機関と連携しながら支援する体制を整えている。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	・移行支援会議には、支援の手立てを文書でまとめて伝えることで、移行先でもすぐに子どもに合った支援につながるよう工夫している。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0%	・スーパーバイズの先生を招いての事例検討会や外部研修への参加を行っている。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	・積極的に参加している。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・こどもの様子を保護者と伝え合う機会を大事にしている。直接伝えたり、ノートアプリで伝えるなど工夫している。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	80%	20%	・家族支援プログラムは実施していないが、家庭からの関わりに繋がるような内容を、毎月の便りで情報提供するようにしている。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・丁寧に説明するようにしている。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0%	・相談支援事業所を含めた担当者会議にて目的を共有するなどしている。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・直接聞き取るだけでなく、書面やノートアプリ等を活用しながら、保護者の意向を確認する機会を設けている。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	・同意を得ている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・内容に応じて、必要な助言と支援を行っている。家庭での支援に繋がるようなツールも適宜作成して家族支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	・保護者会の開催はないものの、保護者同士の交流が図れる機会を設けている。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・相談の要望があった場合には、すみやかに対応するようにしている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・定期的に便りを発行し、活動概要を発信している。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・個人情報の取扱いには配慮している。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・ノートアプリを通じて、個別にやりとりができるような仕組みを確保している。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0%	・必要に応じて、対象児の個別療育の場を見学する機会を設けるなど、相談を受ける体制も整えている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0%	・訪問後に振り返りと情報共有を行うようにしている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%	・直接報告できない場合は、電話やノートアプリ等を活用しながら、保護者に共有するようにしている。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・個人情報の取扱いには配慮している。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%	・信頼関係を大事にしながら相談や助言を行っている。

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・計画に基づき、定期的に避難訓練を実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・安全管理に配慮しながら支援を行っている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・職員全体で共有し、再発防止について検討する場を設けている	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・毎年虐待防止研修を受講し、職員間で共有している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	・必要な場合には、保護者の了承を得て記載するようにしている。	